

各部会の抱負

生活環境部会

この度、川辺泉田まちづくり協議会の生活環境部会長に就任いたしました近藤健太です。

生活環境部会については初めての経験ですが、上田市消防団第七分団長の経験を活かし、川辺泉田まちづくり計画の地域づくり方針で災害の発生予防と発生時の避難対策の周知を図り、「災害時一人も犠牲者を出さない」を目指し、また生活環境を整備し子供から大人までが「安心・安全で暮らせる」地域づくりを目指します。

令和5年度は、**地域安全対策事業(小中学校の安全対策)、高齢者交通対策事業、防火水槽安全対策事業**を年間計画に基づき精力的に行っていきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。



近藤 健太
部会長

そんな中、地元の商店や企業は高齢化や後継者難、物価高の影響を受け、一段と厳しい経営状況となっています。

当部会では、このような課題改善の一助となり、川辺・泉田地域の経済が活性化するための支援活動を行っています。

本年度も、**住民と地元企業がもっとつながりを持つための施策として、ホームページやSNS、紙媒体による情報の発信を行うとともに、地元商工振興会や行政との連携強化**を図ってまいります。

教育・文化部会



橋詰 良登
部会長

この地域には、オタマジャクシ・ザリガニ・ヌマエビ・ホウネンエビ・カブトエビ・東京ダルマガエル・日本アマガエル等、数え切れない程田んぼと仲良しな小動物がいる。土の上には可愛らしい昆虫がいて、草花が彼らを息づかいさせていく。一方、「安心して暮らせる地域の創造」を願い、細やかな心遣いをする川辺泉田の人々。こんな素敵な地域の教育文化の進展のために、力を尽くしたいと思います。

今まで作り上げてきたことを重んじ、「夏休みこども居場所づくり」、「やきいもころりん」、「地域伝統保存支援事業」などを昨年度以上の改革充実を目指し、特に、若年層に視点をあてた支援の充実をより一層図っていきたいと考えています。皆様のご支援ご協力を切に願っています。



島田さえ子
部会長

福祉部会

令和5年度川辺・泉田地区社会福祉協議会の定期総会を6月14日(水)にて、ご出席の皆様のご賛同を頂き無事総会を終えることができました。ありがとうございました。

地域の福祉課題として、
・川辺・泉田地区高齢者の実態把握について、一人暮らし、交通手段、生活上の困りごと等
・高齢者の交通問題(みんなの「かわせん交通」運営委員会)
・支え合いマップの更新について
・高齢者クラブの維持について

9団体(1団体休会)等の課題を、上田市社会福祉協議会(上田市社協)、地域を管轄する地域包括支援センター、川辺泉田まちづくり協議会共同参画の長野大学生等の皆さんとの情報交換をしながら、高齢者の人達の事はもちろん子育ての人達、そしてヤングケアラーとして大変なご苦労をしている若者達の事も課題として考えていかなければなりません。「人が人としての当たり前の生活」ができるよう少しでもお手伝いができればと思います。

「川辺・泉田地域の方々が健康で安心して暮らし易く、思いやり助け合える地域、明朗で健全な地域づくりを目指す」が地域づくりの方針とあります。

川辺・泉田地区の皆様の最大のご協力とご意見を頂き、努めていきたいと思います。



横山 和男
委員長

企画調整検討委員会

昨年度新規新発足し、活動間もない委員会の長を引き続き務めさせて頂きます。

●委員会構成員

*協議会会長 *委員長 *副委員長(メンバーより互選) *生活環境部会長 *商工振興部会長 *教育文化部会長 *事務局(事務局長・会計) *上田市市民参加協働推進課城南地域担当者(オブザーバー) 合計10名

●活動内容

本委員会は、川辺・泉田地域の概要と特性に根差し、地域まちづくりの基本的方向性である、安心して住んで良し、訪れて良しと感じられる魅力ある地域めざして…。

地区連(10自治会)並びに地域内諸活動団体等が、自主的・主体的・継続的に取り組む地域活性化事業計画を広く受け入れ、各事業計画に対して支援を具現化する為、昨年度条文化出来ました『地域活性化事業要項』をベースに、選考・審査基準による計画の承認可否、支援・支給対象事業内容の検討と審査により、ご提案頂く地域活性化事業の企画検討及び支援可否の調整を実施致します。

コロナウィルス感染対策で、何かと閉ざされておりました地域活性化事業を再構築すべく地域諸団体よりの活性化事業企画提案をお願い致します。



安江 昭彦
部会長

商工振興部会

川辺・泉田地域には、上田市左岸地域一番の商業エリアがありますが、大型店の進出、キャッシュレス決済やネット通販など、コロナ禍を経て消費者動向が増々多様化しております。